

学校関係者評価報告書

(令和3年度)

富山市立富山外国語専門学校

令和4年3月

富山外国語専門学校 学校関係者評価委員会は、令和3年度 自己評価報告書に基づき、学校関係者評価を実施しましたので、その結果を報告いたします。

1 令和3年度 富山外国語専門学校 学校関係者評価委員会

日時 令和4年3月8日（火） 15時

場所 富山外国語専門学校

出席者 学校関係者評価委員 4名

山下 富雄	元射水市教育長、元本校非常勤講師
川端 國昭	前本校校長
清水 義彦	富山県立大学准教授、元本校講師
倉田 恭平	本校卒業生

事務局 5名

桐田 哲也	富山外国語専門学校 校長
佐伯 緑子	富山外国語専門学校 事務長
スーザン 浦上	富山外国語専門学校 教授
白野 妙子	富山外国語専門学校 准教授
高山 弥生	富山外国語専門学校 主事

2 基準ごとの学校関係者評価、意見

基準	点検項目	委員の評価、意見等
1 教育理念・目的・育成人材像等	【1-1】 理念・目的・育成人材像は定められているか	○今の時代にも十分にも通用する教育目標であると思う。
	【1-2】 学校の特色はなにか	○コロナ禍の制約があり、対面授業が十分行えないのは大変残念であるが、廊下の掲示物にも工夫が凝らされ良い雰囲気である。
	【1-3】 学校の将来構想を抱いているか	○学校行事は学生たちが豊かな人間性を養う大事な機会である。学園祭などの中止は辛いですが、代替行事などの様子を Facebook など、公開しており、学校の様子がわかって良いと思う。
		○オンライン授業をするインフラが整備され、皆さんの技能が上がり、ICTへの抵抗感もなくなってきた現在、社会人コースなどは自宅からのレッスンの選択肢が増えてもいいのではないかと。

基準	点検項目	委員の評価、意見等
2 学校運営	【2-1】 運営方針に沿った事業計画は定められているか	○適切な学校運営が行われている。
	【2-6】 運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか	○視野を広める工夫がなされている。

基準	点検項目	委員の評価、意見等
3 教育活動	【3-1】 各学科の教育目標、育成人材等は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	○英語だけではなく、個々の多様なスキルアップにつながるカリキュラム（選択授業）の充実が求められていると思う
	【3-2】 授業評価の実施・評価体制はあるか	○4年生大学の3年次編入を希望する学生のうち、合格者が多いのは、先生方の適切な指導、カウンセリング、学生の努力が実を結んだ結果だと思う。
	【3-3】 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	

基準	点検項目	委員の評価、意見等
4 教育効果	【4-1】就職率の向上が図られているか	○インターンシップ制度の導入が可能であれば、学生は嬉しいのではないかと。
	【4-2】資格取得率の向上が図られているか	○学校規模から考えると英検や TOEIC の成績は優秀であると思う。
	【4-3】退学率の低減が図られているか	○学級担任との面談や校長面談、保護者を交えての三者面談などの取り組みにより、退学率の低減が図られている。
	【4-4】卒業生・在学生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	○卒業生の生の声を聞く機会を増やすことによって、在校生の進路等に有意義になるのではないかと。

基準	点検項目	委員の評価、意見等
5 学生支援	【5-1】就職・進学指導に関する体制が整備され、有効に機能しているか	○就職・進学指導に関して、親身になって相談にのってもらえる体制が整備されているので良いと思う。
	【5-2】学生相談に関する体制が整備され、有効に機能しているか	○心の悩みを抱える学生もいると思うので、相談体制を整えるのは重要である。
	【5-3】学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	○コロナ禍で、学生の主たるバイト先である飲食店が大打撃を受ける中、修学支援新制度が今年度から導入されたということで良かった。
	【5-4】保護者と適切に連携しているか	○保護者との連携について、Facebook 等 SNS の活用は良いと思う。
	【5-5】卒業生への支援体制はあるか	○卒業生も訪問しやすい雰囲気が良い。
	【5-6】留学支援や海外との連携による国際教育交流の体制があるか	

基準	点検項目	委員の評価、意見等
6 教育環境	【6-1】施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	○コロナ対策は行き渡っているように思う。
	【6-2】学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	○海外研修旅行は学生が広い視野を持つために不可欠で、英語学習の跳躍台の役割も果たしている。今年度中止となったのは仕方がないが、次善の策として、オンラインで海外研修を実施したのは良かったと思う。 ○現状では、リモートで海外の大学生に触れる機会を多くつくるべきだと思う。

基準	点検項目	委員の評価、意見等
7 学生の募集と受け入れ	【7-1】 学生募集活動は、適正に行われているか	<p>○受験生本人に学校の良さが伝わっていないのではないか。</p> <p>○学生会でPRビデオを作成し、HP上でYouTube配信や、TikTokで配信してはどうか。</p> <p>○どの年齢層にどのSNSツールを使うかターゲットを絞る必要がある。高校生には自動的に流れてくるTwitterやInstagramが有効なのではないか。</p>
	【7-2】 学生募集において教育成果は正確に伝えられているか	
	【7-3】 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	

基準	点検項目	委員の評価、意見等
8 法令等の遵守	【8-1】 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	○適正な運営がされている。
	【8-2】 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	

基準	点検項目	委員の評価、意見等
9 社会貢献	【9-1】 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	<p>○富山外国語専門学校から、富山大学へ編入して英語教員になっている者が何人もいる。小学校は、英語ボランティアを必要としているので、近隣の小学校や学生の地元の小学校などに派遣するシステムがあってもいいのではないか。</p> <p>○公開講座は、コロナの影響を考慮すると大変善戦しているのではないだろうか。学校独自の多様性としなやかな強靭さを武器に更なる発展を続けてほしい。</p>
	【9-2】 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	